

# 大田スポーツサミット2016

第1部

基調講演

ロンドン五輪 100m背泳ぎ銅メダリスト

寺川 綾氏

# スポーツから学んだ 人生のたからもの

～わたしのオリンピック～



7月9日(土)

大田区民プラザ  
大ホール

開演 13:30 (開場 12:30 / 終了予定 16:00)

東急多摩川線「下丸子駅」下車1分  
大田区下丸子3-1-3

第2部

シンポジウム

# オリンピックへの扉

～あきらめない!! チャレンジ<sup>3</sup>～

■コーディネーター：野川春夫氏 / 順天堂大学大学院  
スポーツ健康科学研究科 特任教授

■シンポジスト：寺川綾氏 / ミズノ(株) ミズノスイムチーム・コーチ  
(ロンドン五輪100m背泳ぎ銅メダリスト)  
宮嶋泰子氏 / (株)テレビ朝日 スポーツコメンテーター  
今井正人氏 / トヨタ自動車九州(株) 陸上競技部

対象 区内在住・在勤・在学の方 定員 500名(抽選)

参加費 無料 申込 裏面「申込方法」をご覧ください。

問合先 (公財)大田区体育協会 ☎03-5471-8787

■主催：(公財)大田区体育協会 ■共催：大田区 ■後援：大田区教育委員会 ■運営：スポーツでまちの元気向上委員会

## 第1部 基調講演

# スポーツから学んだ人生のたからもの ～わたしのオリンピック～

寺川 綾氏



1984年生まれ。大阪府大阪市出身。3歳で水泳を始める。2001年近畿大学附属高等学校の2年生の時、福岡市で開催した世界選手権に日本代表として初めて出場。200m背泳ぎ8位に入賞。2003年に近畿大学に入学。2004年の大学2年生で初めてのアテネオリンピックに出場、200m背泳ぎ8位入賞。大学卒業後には、ミズノ(株)に入社。2008年4月の日本選手権では、100m、200mの背泳ぎで成績不振により、北京オリンピックには出場できなかった。その後、復活し2009年4月の日本選手権では、50m・100m・200mの背泳ぎ三冠を達成。2011年7月の世界選手権(上海)では、100m背泳ぎ5位入賞。50m背泳ぎでは銀メダルを獲得。2012年4月の日本選手権は、出場種目を100m背泳ぎに絞り、日本新で優勝、ロンドンオリンピック代表に選ばれた。2012年のロンドンオリンピックでは、100m背泳ぎ、女子4×100mメドレーリレーの2種目で日本新により銅メダルを獲得。2013年の世界選手権(バルセロナ)でも50・100m背泳ぎで銅メダルを獲得。2013年の東京国体を最後に現役から退く。「水泳は生涯スポーツ」という理由から「引退」ではなく競技活動からの「卒業」という表現を使った。卒業後は、結婚し一女の母親となり、ミズノスイムチーム・コーチとして水泳の普及と指導を行っている。2016年4月からテレビ朝日系「報道ステーション」でスポーツキャスターを務めている。

## 第2部 シンポジウム

# オリンピックへの扉 ～あきらめない!! チャレンジ<sup>3</sup>～

■コーディネーター：野川春夫氏／順天堂大学大学院 スポーツ健康科学研究科 特任教授



1949年東京都生まれ。1971年東京学芸大学教育学部保健体育科卒業。1976年米国カリフォルニア州立ヘイワード(現・イーストベイ)大学大学院研究科体育学修士課程修了。1983年米国オレゴン州立大学大学院研究科教育学博士課程修了。1988年鹿屋体育大学助教授・教授を経て、1998年順天堂大学スポーツ健康科学部教授、2006年スポーツマネジメント学科長。2009年同大学学部長を歴任。2014年同大学を定年退職。2014年4月から2015年9月まで独立行政法人・日本スポーツ振興センター常勤監事。2015年10月より現職。

研究分野は、生涯スポーツ、スポーツ社会学、スポーツ施設マネジメント等。主要職として、文部科学省総合型地域スポーツクラブに関する有識者会議座長、東京都スポーツ審議会会長など多数。2013年4月から(公財)大田区体育協会理事。

■シンポジスト：寺川綾氏／ミズノ(株) ミズノスイムチーム・コーチ  
(ロンドン五輪100m背泳ぎ銅メダリスト)



宮嶋泰子氏／(株)テレビ朝日 スポーツコメンテーター

1955年、富山県高岡市生まれ神奈川県鎌倉市育ち。早稲田大学第一文学部仏文科卒。1977年4月に(株)テレビ朝日にアナウンサーとして入社。主にスポーツ番組でスポーツキャスターを担当。1980年のモスクワ大会から2014年のソチ大会までオリンピックは17回取材した。パラリンピックも他局に先駆けて1992年バルセロナ大会から、1996年アトランタ大会、1998年長野大会、2000年シドニー大会とニュースステーションや特集番組のディレクターとして番組制作を担当する。日本の放送局で数少ない女性スポーツ実況アナウンサーとしても活躍。2015年1月テレビ朝日を退職。現在、テレビ朝日スポーツコメンテーター。

現在の担当番組「報道ステーション・スポーツ特集」「BS朝日 ザ・インタビュー～トップランナーの肖像」

2007年から(公財)日本障がい者スポーツ協会評議員も務めている。文部科学省政策評価有識者会議メンバー、(公財)日本バレーボール協会理事、(公社)日本新体操連盟理事、日本女子体育大学招聘教授。

今井正人氏／トヨタ自動車九州(株) 陸上競技部



1984年生まれ。福岡県小高町(現・南相馬市)出身。

中学生時代は野球部所属。助っ人出場した陸上で結果を出し、3年時に初めて都道府県対抗駅伝に出場。6区を区間3位で走り、これをきっかけに高校から本格的に陸上競技を始めた。福島・原町高2年時に出場した2002年都道府県対抗駅伝では、当時の5区区間新記録をマーク。同年、世界クロカン日本代表にも選出された。

順天堂大学時代は2年時の2005年から3年続けて箱根駅伝の山上市5区で区間初の区間賞と最優秀選手賞を獲得。4年時の2007年には総合優勝に貢献した。

卒業後はバルセロナオリンピック銀メダリストの森下広一監督率いるトヨタ自動車九州に入社。マラソン通算10本目の2015年東京マラソンでは日本歴代6位となる2時間7分39秒で日本人トップの7位に入り、世界陸上マラソン日本代表に選ばれた。同大会は髄膜炎を発症したため欠場したが、現在は回復し、東京オリンピックマラソン代表を目指して練習に励んでいる。

## 申込方法

ハガキ・ファクシミリまたはEメールで(公財)大田区体育協会へお申し込みください。

記載内容 ①「大田スポーツサミット2016」希望 ②〒・住所 ③氏名・ふりがな  
④電話番号 ⑤区内在勤・在学の場合は勤務先・学校名、所在地

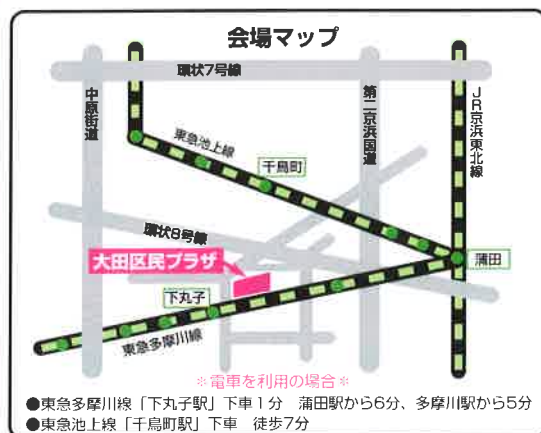
申込期日 2016年6月27日(月) 消印・受信有効。

その他 1人1通又は1回。1通1回の申込で2名までの記入可。

※当落については、ハガキでお知らせします。(7月1日頃発送予定)

ハガキ 〒143-0016 大田区大森北四丁目16番5号  
大田区子ども家庭支援センター大森内

FAX 03-5471-8789 Eメール otataiky@wf7.so-net.ne.jp



※電車を利用の場合※

●東急多摩川線「下丸子駅」下車1分 蒲田駅から6分、多摩川駅から5分  
●東急池上線「千鳥町駅」下車 徒歩7分